

三陸の豊かな恵みの発酵文化。日本酒とワインを楽しむ旅



陸前高田市・大船渡市を含む気仙地方は山と海が近く岩手の内陸部に比べ気候が温暖で冬暖かく、夏は涼しい。自然豊かな土地で造る酒造、ワイナリーには多くのファンが訪れ始めています。

【日程】

見学箇所①ー④から選択してください。団体の方は事前予約が必要です。

【行程】



①酔仙酒造株式会社

昭和19年に気仙地方の8つの酒蔵を1つに統合し誕生した酔仙酒造。陸前高田市において東日本大震災により資機材の全てが流出した酔仙酒造でしたが、大船渡蔵として大復活を遂げました。気仙地方の人々に愛される飲み口の良い美酒をご堪能ください。

- ①自然豊かな岩手が誇る山水と美白米が、南部杜氏の技術で日本酒に生まれ変わる行程を案内します。
- ②酒蔵では、社員が作業現場を案内します。
- ③試飲あり。



②有限会社神田葡萄園

創業1905年。古くからこの地でぶどうの栽培を始め、ジュースやワインの製造を手掛けております。

弊社も工場・葡萄畑に津波が押し寄せ被害を受けましたが、平成25年には果実酒免許を取得し、「リアスワイン」の銘柄で再度ワイン造りをスタートいたしました。これからも感謝の気持ちを忘れず、この三陸の地で皆様に愛される神田葡萄園でありたいと考えております。



③株式会社スリーピークス

2013年5月、Three Peaks Wineryは新しい文化を創造するという壮大な夢を持ってスタートしました。その一つ目はワイン造りです。三陸沿岸地域をワインの産地にし、国内外から多くの観光客を迎えたい。大きな夢も小さな一歩からということで、大船渡市内に土地を借りてぶどうを植え、陸前高田市米崎町のりんご園を借り、ぶどうが実るまではりんごやりんごジュースを販売してきました。りんご園を借りたことでシードル造りという目的も増えました。



④株式会社八木澤商店

八木澤商店は醸造業を始めて二百余年。東日本大震災で本社、蔵が全壊しましたが奇跡的に残ったもろみを培養し安全でおいしい、こだわりの醤油・味噌などを製造しています。

INFORMATION

開催期間	2019年10月21日～2020年10月21日
お問い合わせ	岩手県盛岡市内丸10-1 岩手県商工労働観光部観光課内 TEL：019-629-5572 kitada@sanriku-fund.jp 北田 耕嗣
所要時間	1時間程度
対象年齢	20歳～70歳
最少催行人数	5人
受入最大人数(募集人員)	10人
雨天時対応	不可
事前予約	不要
予約受付期限	1日前00:00まで

(PDF印刷)